

市民病院

刈谷進一議員(二十一世紀の会)

問 3月議会で明らかになつた市民病院の建て替えについて伺う。また、市民病院の財務問題、医師確保について伺う。

答 市民病院の建て替えスケジュールについては、3月議会で報告したとおり、市民病院建設事業計画を作成し、平成27年度に病院建設検討委員会の設置、平成28～29年度に基本構想・基本計画策定、平成29年度に基本設計策定、平成30年度に実施設計策定、平成31年度に工事着手を計画している。

今後設置予定の病院建設検討委員会で、市民病院のあるべき姿を描き、経営形態、地域における病院の機能分担など考慮し、検討を進めることで、今後の見通しと改善策を示した国保匝瑳市民病院経営健全化が実現する。匝瑳市は恒常的な医師不足に加え、受診患者の減少等により更に収支が悪化したことから、今後の見通しと改善策を示した国保匝瑳市民病院経営健全化のためにも、利用者の多い停留所の環境改善（ベンチや日よけ等の設置）を求める。

答 審議員（友志会） 宮内 康幸 言葉（友志会） 問 循環バスの停留所について、更なる利便性向上のために、利用者の多い停留所の環境改善（ベンチや日よけ等の設置）を求める。

循環バスの停留所は、ほとんどが一般公道上に表示板だけ設置している。市役所や病院など施設利用客のためにベンチなどを設置しているところはあるが、市が循環バスの利用者用としてベンチや日よけを設置しているところはない。

循環バスの停留所は、何らかの認知症状が認められたことによる。認知症の方は入院など生活環境の変化に対応することが困難で、入院すると混乱して大声を出したり治療

の多くは65歳以上で、うち約40パーセントの方に何らかの認知症状が認められたことによる。認知症の方は入院など生活環境の変化に対応することが困難で、入院すると混乱して大声を出したり治療

のため、看護・介護における「ユマニチュード」方法技術の取り組みを図る。また、看護・介護における「ユマニチュード」方法技術の取り組みである院内デイサービスの開設実施について、経過説明と状況報告を図る。組みである院内デイサービスの開設から約8か月が経過し、午後約1時間30分程度、看護師2名、看護補助者2名の4名体制でデイサービスを行っており、参加者は平均10名程度となっている。

田村明美議員（日本共産党） 問 市民病院の新たな取り組みである院内デイサービスの開設実施について、経過説明と状況報告を図る。また、看護・介護における「ユマニチュード」とは、認知症の方をケアするために開発された新しい手法で、「見る」「話しかける」「触れる」「立つ」という4つの柱が中心となつており、この技法は認知症発症・悪化予防に繋がるので、患者家族にも伝えたい。

現在の常勤医師は8名である。副院長の退職に伴い、その週3回の外来のうち週2回、千葉大学から非常勤医師の派遣を受けている。また、途絶していた旭中央病院からの医師派遣も、4月から前期研修医1名と指導医の派遣を受けている。

平成26年度に空いた3

病棟のスペースを活用し、早期回復を図るため、院内デイサービスを始めた。

平成26年度に空いた3

病棟のスペースを活用し、早期回復を図るため、院内デイ

サービスを始めた。

※議長（栗田剛一議員）は、採決に加わりません。

○：賛成 ×：反対



会議録をご覧ください

* 「匝瑳議会だより」の詳しい内容は、市役所ロビー又は市立図書館に備えてある「匝瑳市議会会議録」をご覧ください。
また、市ホームページにも掲載します。

インターネット中継をご活用ください

市議会を傍聴に来られない方などは、ぜひご覧ください。閲覧は匝瑳市のホームページで市議会のホームページが見られます。

匝瑳市 ホーム 検索

議会を傍聴しませんか！

9月定例会開会します!!
9月4日(金)
～9月25日(金)まで

上記の日程は変更になる場合があります。日程などのお問い合わせは、議会事務局または市のホームページまで。

TEL: 0479-73-0099